

## オーディオ実験室収載

### STAGE+を楽しむ(246)(HP 収載)

—システィーナ礼拝堂合唱団—

#### 1. 始めに

前報(245)に引き続き、STAGE+のシスティーナ礼拝堂合唱団のパレストリーナなどの作品の演奏の試聴を実施します。

#### 2. 試聴音源

今回は、STAGE+のシスティーナ礼拝堂合唱団のパレストリーナなどの作品の演奏を選びました。

システィーナ礼拝堂合唱団が復活祭を祝ってパレストリーナを演奏  
コンサート

教皇マルチエリスのミサ曲

収録日: 2016年10月7日

サン・ピエトロ大聖堂の一部であるシスティーナ礼拝堂は、ミケランジェロのフレスコ画で広くしられていますが、16世紀からバチカンにおける音楽の中心地でした。かつてはカストラートが活躍し、数多くの伝説が生まれましたが、ここでは、礼拝堂合唱団に所属していたパレストリーナの主要作、教皇マルチエリスのミサ曲が演奏されています。同作品は、ルネッサンス多聲音楽の最高峰に数えられますが、まさにこの礼拝堂のために書かれたもので、映像は特別な雰囲気に溢れています。

演奏:

システィーナ礼拝堂聖歌隊

指揮:

マッシモ・パロンベッラ

曲目:

ジョヴァンニ・パレストリーナ 教皇マルチエリスのミサ曲 (1567年初版)

フェリーチェ・アネリオ 《キリストは従順であった》

ジョヴァンニ・パレストリーナ 教皇マルチエリスのミサ曲 (1567年初版)

ジョヴァンニ・パレストリーナ アヴェ・マリア

トマス・ビクトリア 《おお、大いなる神秘》



### 3. 試聴の経過

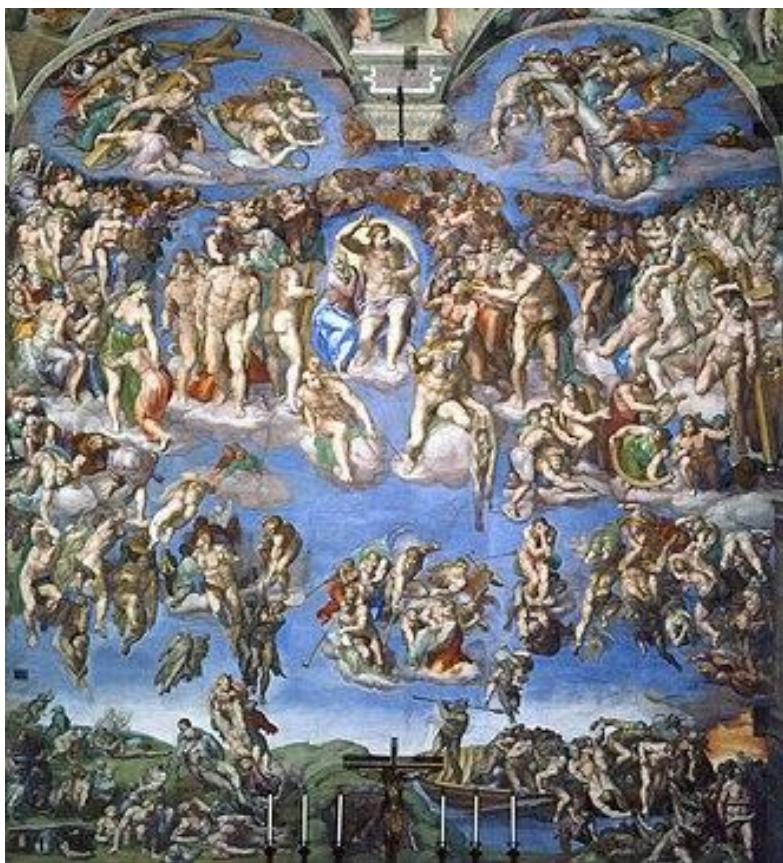
前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結しています。また、ルーター→スイッチングハブ間とスイッチングハブ→PC 間の LAN 接続に OPT ISO BOX を適用し、OPT ISO BOX の AC アダプターの DC ケーブルに FX Audio の Petit Susie Solid State を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

システィーナ礼拝堂はバチカン宮殿の礼拝堂であり、ミケランジェリその他の名画の壁画が有名です。この由緒ある礼拝堂でのルネッサンス時代のミサ曲など、この礼拝堂専属の聖歌隊の演奏で、ソプラノなどの音域は少年合唱団が努めています。残響時間が非常に長く合唱の分離はよくありませんが、演奏中、次々と壁画の映像が流れ、厳かな雰囲気の中で合唱が進みました。聴衆の中には聖職者の姿もあって、終了後に挨拶がありました。





下図は最後の審判の壁画です。



#### 4.まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX を適用した結果、ルネサンス朝の宗教音楽の雰囲気が味わえました。

以上